



I 第16週の発生動向 (2024/4/15~2024/4/21)

1. 咽頭結膜熱については、三戸地方+八戸市保健所管内の警報が解除となりました。

II 第16週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

■は警報、■は注意報。「空欄」：患者報告無し。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	26	2.17	37	3.08	19	1.58	7	1.00	10	1.11	10	1.67	109	1.88	-67	
	新型コロナウイルス感染症	92	7.67	58	4.83	56	4.67	71	10.14	66	7.33	67	11.17	410	7.07	-16	
小児科	RSウイルス感染症															-3	
	咽頭結膜熱	3	0.43	2	0.25	4	0.57	1	0.20	2	0.33	10	2.50	22	0.59	-2	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	17	2.43	37	4.63	16	2.29	20	4.00	12	2.00	12	3.00	114	3.08	36	
	感染性胃腸炎	15	2.14	26	3.25	25	3.57	26	5.20	13	2.17	1	0.25	106	2.86	-23	
	水痘							1	0.20					1	0.03	-1	
	手足口病	1	0.14											1	0.03	0	
	伝染性紅斑															0	
	突発性発しん	2	0.29	3	0.38	4	0.57	1	0.20			1	0.25	11	0.30	1	
	ヘルパンギーナ																-2
	流行性耳下腺炎							1	0.20					1	0.03	-1	
眼科	急性出血性結膜炎															0	
	流行性角結膜炎															-3	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0	
	クラミジア肺炎															0	
	細菌性髄膜炎															0	
	マイコプラズマ肺炎															-5	
	無菌性髄膜炎															0	

感染症の窓

海外滞在中における感染症対策

ゴールデンウィークを控え、海外旅行を計画されている方もいるかと思いますが、海外では、日本国内で感染源として認知されていない、又は、あまり注意を要しないと思われる感染症に思わず罹患してしまうことがありますので、注意が必要です。海外滞在中に特に注意すべき感染症として、以下の3つがあげられます。

(1) 食べ物、水を介した感染症

A型肝炎やコレラは、病原体に汚染された水や食品の摂取により感染しますので、手洗いをこまめに行い、生水・氷・生の魚介類・カットフルーツの飲食は避け、食事は十分に火の通ったものを食べましょう。

(2) 蚊やダニを介した感染症

マラリアやデング熱は、病原体を保有する蚊に刺されることによって感染しますので、長袖の着用や虫よけスプレーなど、蚊に刺されないための対策が必要です。

(3) 動物を介した感染症

狂犬病は、犬だけでなく、ネコやコウモリ、キツネ、アライグマなどからも感染することがありますので、海外滞在中は、現地の動物や野生動物との接触を避けることが大切です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。

👉[海外での感染症対策\(首相官邸HP\)](#)



動物とは 離し上手に。

さまざまな国で、さまざまな動物から狂犬病に感染するキケンがあります。海外では、動物と距離をおきましょう。狂犬病は、日本ではあまりなじみありませんが、海外では今なお、先進国でも発生している感染症です。発症した犬だけでなく、猫、コウモリ、キツネ、アライグマなどに咬まれてうつることがあり、発症したらまず助かりません。現地では、素性のわからない動物とは上手に距離をとって、むやみに近づいたり、触ったりしないようにしましょう。現地で動物に咬まれた場合は、すぐに傷口を石鹸と水で洗い、医療機関を受診しましょう。動物に咬まれたなど、感染の恐れのある場合は、帰国時に検疫所にご相談ください。



in Foreign Countries
海外では、動物と距離をとろう。
Please Keep Your Distance.
厚生労働省

海外渡航者向けポスター
(出典：厚生労働省HP)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 弘前1人、上十三2人 (2024年計 : 29人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類感染症) : 弘前1人 (2024年計 : 4人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2024年第9週~2024年第16週)

- ・第16週の患者報告数は109人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは108人【A型 : 11人、B型 : 97人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

週 保健所名	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方+青森市	263	379	387	300	148	98	33	26
弘前	116	197	216	189	118	69	28	37
三戸地方+八戸市	203	191	179	117	98	50	23	19
五所川原	46	98	141	130	110	66	30	7
上十三	204	276	235	192	70	43	25	10
むつ	42	68	136	129	111	69	37	10
合計	874	1209	1294	1057	655	395	176	109

A型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方+青森市	2	1		5	12	4	1	1
弘前	3	2	4		4	2	1	1
三戸地方+八戸市	6	5	8		1	1	2	
五所川原		1	14	25	26	21	10	7
上十三	2	22	21	12	1	4	6	1
むつ	6	3	6	4	3		1	1
合計	19	34	53	46	47	32	21	11

B型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	9	10	11	12	13	14	15	16
東地方+青森市	250	365	370	281	130	88	31	25
弘前	113	195	212	189	114	67	27	36
三戸地方+八戸市	197	186	168	113	97	47	21	19
五所川原	46	97	127	105	84	45	20	
上十三	191	248	189	170	62	34	16	9
むつ	24	50	105	95	88	56	24	8
合計	821	1141	1171	953	575	337	139	97

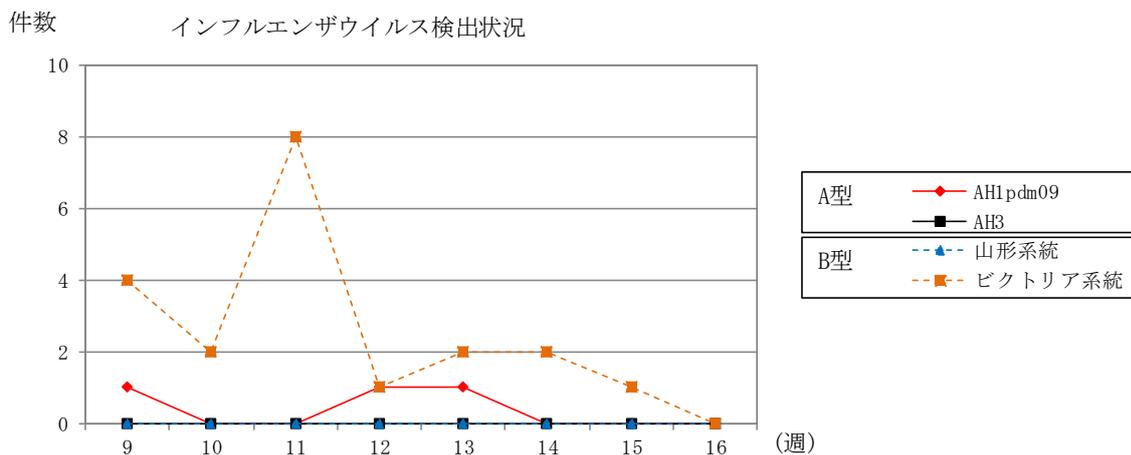
年齢区分別(人)

週 年齢区分	9	10	11	12	13	14	15	16
~5ヶ月		2	3	3	1	2	1	
~11ヶ月	3	4	15	11	6	8	2	2
1歳	15	23	14	23	19	19	5	2
2歳	13	19	26	23	9	17	9	3
3歳	14	36	32	26	18	17	13	11
4歳	34	53	29	30	33	22	12	5
5歳	40	75	53	62	43	52	17	5
6歳	50	78	102	96	56	33	4	8
7歳	56	100	108	96	52	24	15	9
8歳	76	119	132	96	66	22	18	18
9歳	74	93	121	95	66	20	8	7
10~14歳	332	383	381	283	158	54	22	18
15~19歳	72	103	104	54	19	12	6	2
20~29歳	22	33	29	32	19	20	12	4
30~39歳	30	39	72	48	47	30	15	8
40~49歳	24	29	40	37	18	22	5	5
50~59歳	9	8	17	18	8	8	4	1
60~69歳	3	5	4	10	9	7	3	
70~79歳	3	6	6	6	2	3	2	
80歳以上	4	1	6	8	6	3	3	1
合計	874	1209	1294	1057	655	395	176	109

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2024年								直近5週間 合計	2023/2024 シーズン 合計
		9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週		
提出検体数		5	2	8	2	3	2	1	0	8	55
A型	AH1pdm09	1			1	1				2	15
	AH3									0	17
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統	4	2	8	1	2	2	1		6	23
合計		5	2	8	2	3	2	1	0	8	55

注）2023/2024シーズンは2023年第36週（9/4～9/10）～2024年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2024年第13週～2024年第16週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
13	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	侵襲性肺炎球菌感染症1人			
14	侵襲性肺炎球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人				
15	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	レジオネラ症1人 梅毒1人			カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	
16		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				

VIII 結核(二類感染症)（2024年第13週～2024年第16週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
13			2		1	
14	2					
15	1		1			
16		1			2	

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第15週までの累計）

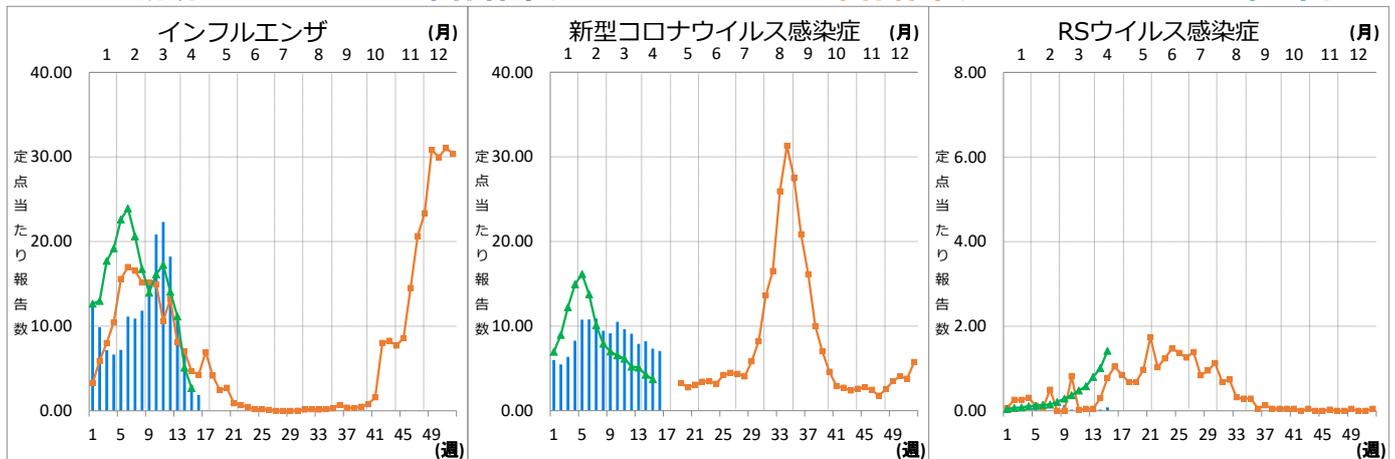
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	エムポックス	回帰熱
累積報告数	3973	14	363	9	2	155	28	2	12	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	Q熱	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	6	13	59	47	7	1	10	469	1	149
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	51	512	6	190	8	52	684	266	14	183
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	10	779	128	3615	66	17	36	193	3	21

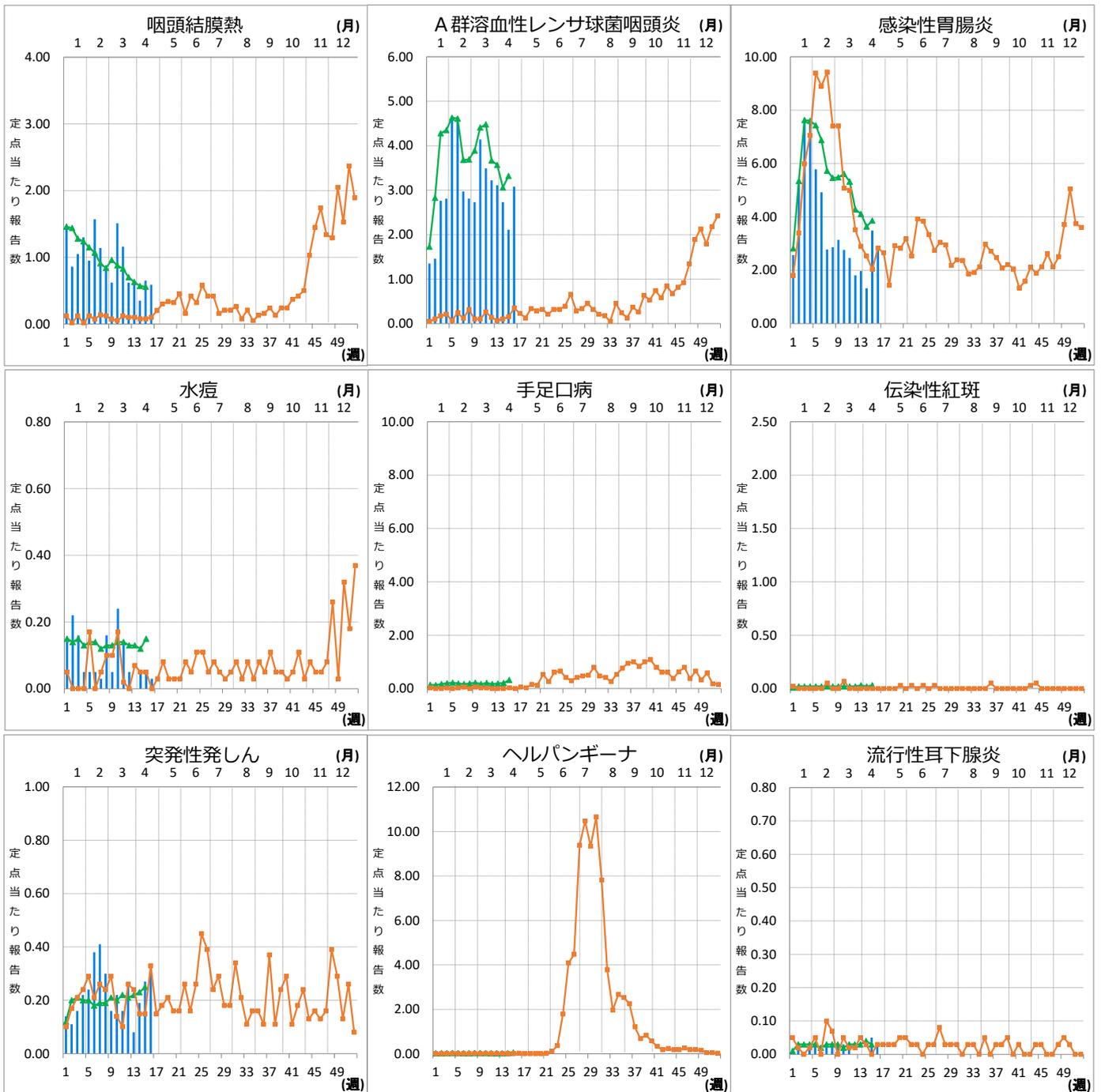
青森県（2024年第1週～第16週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	29	2	5	17	2	3	4	1	1	9
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳						
累積報告数	1	7	2	9						

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第16週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第16週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —は2024年青森県、■—■は2023年青森県、▲—▲は2024年全国

